

平成二十九年年度 三重大学大学院人文社会科学研究所 (修士課程)

入学試験問題解答用紙

試験科目 [専門科目] : 科目名 日本語・日本文学

枚数表示

1 / 6

受験番号

問題A・Bの中から三問選択して答えなさい。ただし問題A・Bから必ず一問は選択することとし、残り一問は自由選択とします。

問題A、日本文学(二) 次の二つの問いに答えなさい。

- ①文学史上において紀貫之が果たした役割、意義について説明しなさい。
- ②日本近世文学の一ジャンルである黄表紙の書誌学的様式、内容、主な作者、盛衰について説明しなさい。

平成二十九年 度三重大学大学院人文社会科学研究所 (修士課程)

入学試験解答用紙

試験科目〔専門科目〕科目名 日本語・日本文学

総得点

枚数表示

2/6

受験番号

問題A・Bの中から二問選択して答えなさい。ただし問題A・Bから必ず一問は選択することとし、残り一問は自由選択とします。

問題A 日本文学 (二) 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

伏見中納言といひける人のもとへ、西行法師、行きてたづねけるに、あるじはありきたがひたるほどに、侍の出でて、「何事いふ法師ぞ」と言ふに、縁に尻かけて居たるを、「けしかる法師の、かくしれがましきよ」と思ひたるけしきにて、侍ども、にらみおこせたるに、御簾の内に、箏の琴にて秋風樂をひきすましたるを聞きて、西行、この侍に、「もの申さむ」と言ひければ、「憎し」とは思ひながら、立ち寄りて、「何事ぞ」と言ふに、「御簾の内へ申させ給へ」とて、

①ことに身にしも秋の風かな

と言ひでたりければ、「憎き法師の言ひ事かな」とて、②かまちを張りてけり。西行、はうはう帰りてけり。

後に、中納言の帰りたるに、「かかるしれ者こそ候ひつれ。張り伏せ候ひぬ」とかしこ顔に語りければ、「西行にこそありつらめ。ふしぎの事なり」とて、心うがられけり。

③この侍をば、やがて追ひ出だしてけり。

『今物語』一八

問一…傍線部①を修辭に注意して現代語訳しなさい。

問二…傍線部②について。侍が「かまちを張」つた理由を答えなさい。

問三…傍線部③について。伏見中納言が侍を「追ひ出だし」た理由を答えなさい。

問四…西行の私家集を答えなさい。

平成二十九年年度三重大学大学院人文社会科学部研究科（修士課程）
入学試験解答用紙

試験科目〔専門科目〕科目名 日本語・日本文学

総得点	
-----	--

枚数表示	3/6
------	-----

問題A・Bの中から二問選択して答えなさい。ただし問題A・Bから必ず一問は選択することとし、残り一問は自由選択とします。

受験番号	
------	--

問題A 日本文学 (三)

- 次の二つの問いに答えなさい。
- ① 円本について、日本近代文学史上の意味を記しなさい。
 - ② 平野謙「ひとつの反措定」『新生活』一九四六・四・五合併が提起した問題とその影響について、記しなさい。

平成二十九年 三重大学大学院人文社会科学研究所 (修士課程)

入学試験解答用紙

試験科目 [専門科目] : 科目名 日本語・日本文学

総得点	
-----	--

枚数表示	4/6
------	-----

受験番号	
------	--

問題A・Bの中から二問選択して答えなさい。ただし問題A・Bから必ず一問は選択することとし、残り一問は自由選択とします。

問題A 日本文学 (四) 次の影印の左にその翻字を書きなさい。ふりがなは書かなくてよい。
出典は徒然草の注釈書『鉄槌』の一部である。

ついでにばいこはてしなく、うしろへきりかへて、
しるしをたてて、いづれかへて、いづれかへて、

いづれかへて、いづれかへて、いづれかへて、
いづれかへて、いづれかへて、いづれかへて、

いづれかへて、いづれかへて、いづれかへて、
いづれかへて、いづれかへて、いづれかへて、

いづれかへて、いづれかへて、いづれかへて、
いづれかへて、いづれかへて、いづれかへて、

